

## 分割出願の入力方法について

現在の K E M P O S での標準的な分割出願の入力方法としては以下のとおりです。  
例として、US 特許出願で分割出願を行う場合の手順について説明します。

- 1 . 分割出願を行う場合に、分割の元になる出願を「FP-1000-US」とします。  
「FP-1000-US」の優先権の基礎出願として「P1000」があるとします。
- 2 . これを分割して「FP-1000-US-D1」とします。
- 3 . 更に「FP-1000-US-D1」を分割して「FP-1000-US-D1-1」とします。

このように分割出願を行う場合の操作についてですが、以下のようになります。

- 1 . 「FP-1000-US」をコピーして「FP-1000-US-D1」を作成します。  
TOOL COPY にてコピーします。  
その際、関連出願についてはコピーしますが、経過についてはコピーしません。
- 2 . 「FP-1000-US-D1」の関連出願に関連区分「原願(分割)」という関連区分で「FP-1000-US」を入力します。このときに、「FP-1000-US」と連結します。  
逆に「FP-1000-US」からは、関連区分「分割」ということで連結されます。  
これらの連結作業は一連の手続きで行われます。  
これによって、「FP-1000-US-D1」の原出願日に「FP-1000-US」の出願日がセットされます。
- 3 . 次に「FP-1000-US-D1」をコピーして、「FP-1000-US-D1-1」を作成します。  
前の作業と同様に関連出願についてはコピーしますが、経過についてはコピーしません。  
新しくできた「FP-1000-US-D1-1」には、この時点で原出願日として、最初の「FP-1000-US」の出願日がセットされています。これはこのままで正しいものです。

関連出願には、関連区分が原願(分割)で「FP-1000-US」がセットされています。

これは、このままでも差し支えありませんが、正確には原出願ではないので、関連区分を「遡及出願」と変更しておきます。

また、前回と同様に原願(分割)で「FP-1000-US-D1」を入力します。

「FP-1000-US-D1」の側では分割ということ、「FP-1000-US-D1-1」がセットされます。

「FP-1000-US」(遡及出願)

(優先権の基礎出願として「P1000」と連結)

出願台帳: フォーム

出願台帳 [白] [内外] [特] AllEntry 整理番号 FP-1000-US 出願 出願 手続 通知 PView 印刷 Tool

整理番号 FP-1000-US US特許/新 管理者 山口 不審査判  
334 受任 US 内外 担当者 真藤申立 年金期限

顧客Ref A01 共同 代表出願 通知書 請求書 分担率 0.00 %  
顧客名 アルプス電気㈱ Your Ref  
部署名 顧客担当 767\*2 存続期限

優先権 2006/01/10 出願日 2007年1月3日 公開日 公告日 登録日  
原出願 出願No. 公開No. 公告No. 登録No.

請求項 0 請求期限 要約図面/年金更新 審査経過 期限応答 書誌事項 その他  
納付年 0 審査請求

HTML表示 包袋登録 包袋呼出 最終期限 手続日 手続名 備考  
2007/01/03 出願

### 関連出願

ツリー表示

関連出願全体 基礎出願 PCT指定国 EPC指定国 CTM指定国 マドプロ指定国 その他関連

▶ 関連出願	優先(条約)	出願日	2006年1月10日	登録日		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照		
1	No. 1	JP	特	出願No.	2006-001122	登録No.		<a href="#">連結</a>	整理番号 P1000		
* 関連出願								<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照
0	No.			出願No.		登録No.		<a href="#">連結</a>	整理番号		

「FP-1000-US-1」分割(1回目)

(「FP-1000-US」を「Copy」して台帳作成)

出願台帳: フォーム

出願台帳 [白] [内外] [特] AllEntry 整理番号 FP-1000-US-01 出願 出願 手続 通知 PView 印刷 Tool

整理番号 FP-1000-US-01 US特許/新 管理者 山口 不審査判  
336 受任 US 内外 担当者 真藤申立 年金期限

顧客Ref A01 共同 代表出願 通知書 請求書 分担率 0.00 %  
顧客名 アルプス電気㈱ Your Ref  
部署名 顧客担当 767\*2 存続期限

優先権 2006/01/10 出願日 2007年3月1日 公開日 公告日 登録日  
原出願 2007/01/09 出願No. 公開No. 公告No. 登録No.

請求項 0 請求期限 要約図面/年金更新 審査経過 期限応答 書誌事項 その他  
納付年 0 審査請求

HTML表示 包袋登録 包袋呼出 最終期限 手続日 手続名 備考  
2007/03/01 出願

「原願(分割)」で「FP-1000-US」と連結

### 出願関連

ツリー表示

関連出願全体 基礎出願 PCT指定国 EPC指定国 CTM指定国 マドプロ指定国 その他関連

▶ 関連出願	優先(条約)	出願日	2006年1月10日	登録日		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照		
1	No. 1	JP	特	出願No.	2006-001122	登録No.		<a href="#">連結</a>	整理番号 P1000		
▶ 関連出願	原願(分割)	出願日	2007年1月9日	登録日		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照		
2	No. 2	US	特	出願No.		登録No.		<a href="#">連結</a>	整理番号 FP-1000-US		
* 関連出願								<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照
0	No.			出願No.		登録No.		<a href="#">連結</a>	整理番号		

「FP-10000-US-D1-1」(分割2回目)  
 (「FP-1000-US-D1」を「Copy」して台帳作成)

関連出願に「原出願」として「FP-1000-US」がセットされているが、正確ではないので

関連出願	優先(条約)	出願日	登録日	整理番号
1	JP	2006年1月10日		P1000
2	US	2007年1月9日		FP-1000-US

「遡及出願」に変更する。(警告メッセージが表示しますが特に問題ございません。)

関連出願	優先(条約)	出願日	登録日	整理番号
1	JP	2006年1月10日		P1000
2	US	2007年1月9日		FP-1000-US

「原願(分割)」で「FP-1000-US-D1」と連結

関連出願	優先(条約)	出願日	登録日	整理番号
1	JP	2006年1月10日		P1000
2	US	2007年1月9日		FP-1000-US
3	US	2007年3月1日		FP-1000-US-D1

分割が2回ある場合は、親の出願を「遡及出願」と関連付けしていただくよう注意してお使い下さいませ。

通常は以上のような手順で分割出願の入力を行います。

また、あえて原出願をコピーするのでなく、新規に入力することでも差し支えありません。

関連出願設定後

### 「FP-1000-US」関連出願画面

関連出願	分割	出願日	2007年3月1日	登録日		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照			
2	No	US	特	出願No		登録No				連結	整理番号	FP-1000-US-D1
▶ 関連出願	優先(条約)	出願日	2006年1月10日	登録日		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照			
1	No	1	JP	特	出願No	2006-001122	登録No			連結	整理番号	P1000
* 関連出願		出願日		登録日		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照			
0	No			出願No		登録No				連結	整理番号	

### 「FP-1000-US-D1」関連出願画面

関連出願	優先(条約)	出願日	2006年1月10日	登録日		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照			
1	No	JP	特	出願No	2006-001122	登録No				連結	整理番号	P1000
▶ 関連出願	分割	出願日		登録日		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照			
3	No	US	特	出願No		登録No				連結	整理番号	FP-1000-US-D1
▶ 関連出願	原願(分割)	出願日	2007年1月9日	登録日		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	<input type="checkbox"/> IDS	参照			
2	No	2	US	特	出願No		登録No			連結	整理番号	FP-1000-US

「FP-1000-US-D1-1」の関連出願では「FP-1000-US」と「遡及出願」で連結になっていますが、「FP-1000-US」の関連出願では「FP-1000-US-D1-1」の関連データが入っておりません。

これは出願データを「Copy」する際に関連出願もコピーしますが、データをただコピーするだけなので自動的に「FP-1000-US」と連結作業を行なうような設定になっておりません。

「FP-1000-US-D1-1」側では「出願遡及」として「FP-1000-US」と連結がされていますが、再度、「連結」ボタンを押して、連結作業をして下さい。